

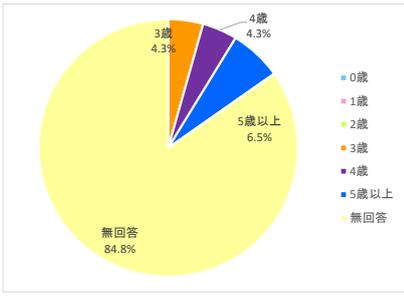
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月1日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール朝霞台

保護者等数(児童数) 50 回収数 46 割合 92.0%

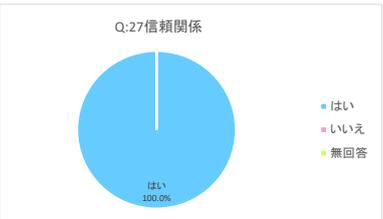
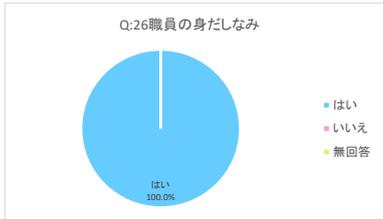
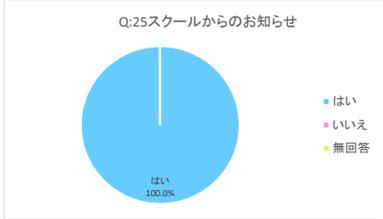
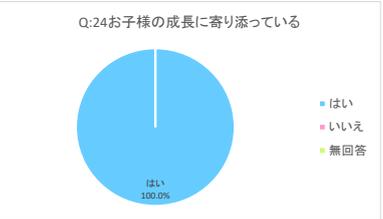
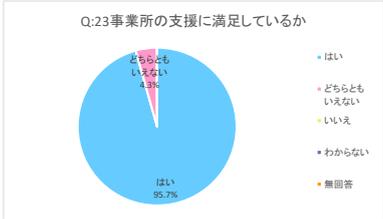
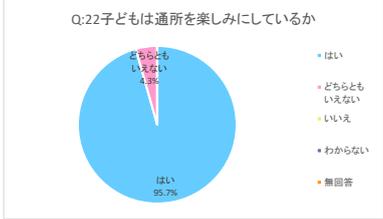
年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	0	0.0%
2歳	0	0.0%
3歳	2	4.3%
4歳	2	4.3%
5歳以上	3	6.5%
無回答	39	84.8%
合計	46	



	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	91.3%	6.5%	0.0%	0.0%	2.2%	・子どものやる気をあらゆる手段を使って引き出して下っている。 ・職員によって差がある。	職員の勤務年数により、差はありますが、全職員が丁寧な支援を心掛けています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	87.0%	10.9%	0.0%	2.2%	0.0%	・エレベーターで入れない。 ・エントランスまでの階段が問題。	階段には滑り止めをつけ、スクール職員が階段の昇り降りのお手伝いをするなど、これからも安全管理に努めていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	・良く説明して頂き、今まで分からなかったことが理解できた。 ・もう少し先生の意見が聞きたい時がある。	説明の時間には限りはありますが、可能な限り丁寧な説明や対応を引き続き心がけて参ります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	87.0%	4.3%	0.0%	8.7%	0.0%	・設問にあるような難しい感じではなく、本人の様子や親の希望を考慮してやってくれているように感じる。 ・本人の状況によって変わるのだからかたがたないかも。	今後計画を作成するときは、お子様・保護者様の希望を丁寧に聞き、職員間で良く話し合い、作成していくことを継続していきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	97.8%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	・個別ではなくグループなので。	グループセッションの方にも説明を行っていますが、活動内容の理由を丁寧に説明して、計画に沿っていることをご理解いただけるよう努めます。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	・先生は子どもの様子を見るから次々と新しい遊びをして下さっている。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	54.3%	8.7%	19.6%	17.4%	0.0%	・療育施設が定型発達の子たちとの交流を持つというより、保育園に通いながら、療育にも顔を出している。設問のような交流は重度の発達障害の児への対応のように感じる。 ・幼稚園に通っているのでSEDスクールでは必要ない。	スクール内での交流はありませんが、保育園・幼稚園に通っているお子様が殆どなので、職員が保育園・幼稚園に出向き集団生活についてのアドバイスを行っています。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	91.3%	4.3%	2.2%	0.0%	2.2%	・所長先生の説明はとて分かりやすく理解できています。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	93.5%	2.2%	0.0%	4.3%	0.0%	・所長先生の説明はとて分かりやすく理解できています。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング*4等)が行われているか	47.8%	15.2%	19.6%	13.0%	4.3%	・できたらもっと色々伺いたいです。 ・これから行われると思う。	職員が公的機関の見学や研修に参加して、4月以降実施を検討中です。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	89.1%	8.7%	2.2%	0.0%	0.0%	・終了後のブリーフィングでいつも丁寧な説明がある。	
保護者 への 説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	73.9%	17.4%	0.0%	2.2%	6.5%	・毎回フィードバックで話しており、「定期的に」というより「必要に応じて」という感じである。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19.6%	23.9%	30.4%	23.9%	2.2%	・父母の会、保護者会って必要なのか？個別セッションなので1度に乗る親子の数は3組である。日によっても異なるので連携は難しいのでは？ ・まだ経験してない。 ・同じ時間に通っている保護者とは話をする機会がある。 ・保護者自身の事を記入した。(小学校)SEDに父母の会はあるか？	保護者会等を行うのは難しい状況ですが、受付待合スペースで保護者同士の交流ができる環境を準備して、職員からも促していきたいと思っています。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	87.0%	4.3%	0.0%	2.2%	6.5%		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	34.8%	23.9%	6.5%	30.4%	4.3%		
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	84.8%	8.7%	0.0%	4.3%	2.2%		
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	37.0%	15.2%	6.5%	32.6%	8.7%	・まだです。	マニュアルは社外様となっており公開できませんが、年2回の避難訓練を実施しています。今後、訓練実施のお知らせを保護者連携アプリを用いた周知を考えております。
21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21.7%	17.4%	13.0%	43.5%	4.3%			

	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
満足	22 子どもは通所を楽しみにしているか	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%		

年度	23	事業所の支援に満足しているか	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	・とても親切に対応して頂き、相談もしやすい。		
その他		チェック項目	割合						ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いいえ	無回答					
	24	お子様の成長に寄り添っていると感じられますか。	100.0%	0.0%	0.0%					
	25	スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%					
	26	職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか。	100.0%	0.0%	0.0%					
	27	家庭とスクールの信頼関係はありますか。	100.0%	0.0%	0.0%					
	28	けがのとき、明確な説明が受けられていますか。	82.6%	2.2%	15.2%					
							・まだケガをしたことがない。常に安全に配慮してご指導くださる様子が良く分かる。	・怪我を未然に防ぐよう職員全員で日々注意していますが、方が一お子様が怪我をした際は、迅速な対応と丁寧な説明を心掛けます。		



*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。
 *2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有る能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
 *3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。□
 *4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。